

# 鉄道中吊り広告から地域をみる



お花見

NO. 128

多くの人々が待ち望む東京オリンピック 2020 も来年の7月23日に延期されることが決定し、ホットすると同時に残念という気持ちもあり複雑です。レポートの広告調査のため、対象路線の電車を利用しましたが、混雑がいつもより少なく、乗客がマスク一色で話声もない静かな車内光景は異常な感じでした。来月の調査ではいつもの状況に戻りことを期待したいものです。

## 2020年3月レポート

### ・調査対象路線 東京圏の次の16線

①京浜急行線 ②JR 京浜東北線 ③東急田園都市線 ④小田急線 ⑤京王線 ⑥JR 中央・総武線 ⑦西武線 ⑧東武東上線 ⑨東武伊勢崎線 ⑩京成線 ⑪東京メトロ銀座線 ⑫東京メトロ丸の内線 ⑬東京メトロ半蔵門線 ⑭都営新宿線 ⑮都営浅草線 ⑯JR 山手線  
埼玉県関係の次の12線

①JR 宇都宮線・高崎線 ②JR 京浜東北線 ③JR 武蔵野線 ④JR 埼京線・川越線 ⑤西武線 ⑥東武東上線 ⑦東武伊勢崎線 ⑧秩父鉄道線 ⑨埼玉高速鉄道線 ⑩つくばエクスプレス線 ⑪東京メトロ有楽町線 ⑫東京メトロ副都心線 ⑬東京メトロ半蔵門線 ⑭東京メトロ南北線 ⑮東京臨海副都心線 ⑯東急目黒線・田園都市線

・調査月日 令和2年3月17日(火)

・調査結果 東京圏全体と埼玉県関係に大別してまとめました。

### 東京圏全体

#### <全体的な状況>

- ① 3月の広告業種別ベスト5は、①お知らせ(81)②旅行レジャー(66)③食品(55)④各種商品(35)⑤商業施設(31)の順で次点は情報通信(29)で1位と2位が逆転しました。
- ② 自社と他社別では、自社が180で46.3%、他社は209の53.7%でいつもの形に戻りました。
- ③ 空きスペースは47(10.8%)で前月とほぼ同様でした。

#### <各線ごとのコメント>

- ・①の京浜急行線は、不動産とお知らせで首位を争い旅行レジャーは3位。今月も自社比率高い。6業種。
- ・②⑥及び⑯のJR各線(京浜東北線、中央線・総武線、山手線)は、三線とも食品が独走のトップ。他は適宜分散。山手線に合わせてか京浜東北線と中央・総武線に空欄多い。他社率は相変わらず高い。
- ・③の東急線は、10業種と多彩。お知らせ、食品、各種商品が目立つ。
- ・④の小田急線は、このところ旅行レジャー減少しているがトップ、以下教育学校、宝くじ等の順。
- ・⑤の京王線は、前月とガラリと変わり、旅行レジャー、商業施設、お知らせが御三家。8業種。
- ・⑦の西武線は、6業種と復活。お知らせ、旅行レジャー、商業施設の順。自社率81%は圧倒的。
- ・⑧及び⑨の東武線(伊勢崎線と東上線)は、東上線で旅行レジャーが、伊勢崎線はお知らせが首位。東上線の自社率の高さは西武線並み。
- ・⑩の京成線は、前月と同じく8業種。情報通信、旅行レジャー、就職、お知らせが熾烈な争い。
- ・⑪から⑬までの東京メトロ各線(銀座線、丸の内線、半蔵門線)は、三線並んで9業種で多彩。銀座線と半蔵門線で食品が、丸の内線でお知らせが首位。自社率の高さ伝統的で今月は銀座線は100%。
- ・⑭及び⑮の都営地下鉄各線(浅草線、新宿線)は、空欄の存在は慢性的。自治体関係のお知らせが目立つ。



秩父鉄道寄居駅



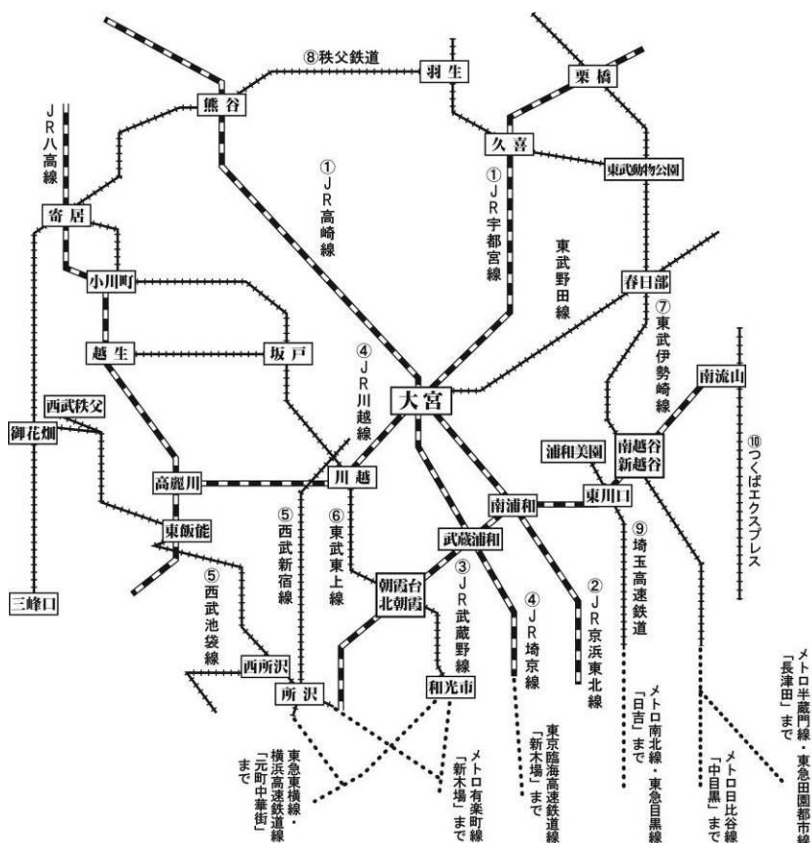
Wikipedia より

鉢形城跡



<https://kojodan.jp/castle/48/photo> より

埼玉県内調査対象路線と相互乗り入れ線



埼玉県内鉄道沿線別の広告内容状況

鉄道種別	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	合計			
広告業種	JR宇都宮・高崎	JR京浜東北線	JR武蔵野線	JR埼京・川越線	西武線	東武東上線	東武伊勢崎線	秩父鉄道	埼玉高速鉄道	つくばEX	東京外口有楽町線	東京外口副都心	東京外口半蔵門線	東京外口南北線	東京臨海都市線	東武東上線	合計			
出版		1	1		1	1			1								5			
旅行レジャー	6	2	3		7	10		4	3		6						41			
金融保険				JR京浜東北線に同じ		2				JR山手線に同じ		メトロ副都心線に同じ					2			
不動産			2			2	1		2											7
教育学校		1	1						1				2							8
文化芸術																				0
情報通信	2	2	2			1		1	1		2			2						13
食品		8	8			1	1	3	2		8			2						33
商業	2	2	4			4	8	1			4									25
カード	2	2				2	2	2						2						12
就職	1	1				2								3						7
宝くじ等																				0
各種商品		1				2	3	7			6						19			
お知らせ		2			12	2	7	6			5						34			
官公庁																	0			
その他																	0			
空欄	15	6	7			4	10	8	7								57			
合計	28	28	28		32	32	28	28	28		28						260			
自社	7	6	3		26	21	10	15	3		6						97			
他社	6	16	18		6	7	8	5	18		22						106			

鉄道各線の業種別広告内容は、2・3ページをご覧ください。

## 埼玉県関係

### <全体的な状況>

- ① 埼玉県内に路線を有する鉄道は、JR、東武、西武、秩父鉄道、埼玉新都市交通、埼玉高速鉄道、つくばエクスプレスの7会社ですが、このうち中吊り広告を有する路線を対象に調査を実施しました。
- ② 掲載する中吊り広告は、鉄道各線が次のようにグループ化され同一内容になっています。
  - ・ JR 京浜東北線、埼京線、川越線、八高線（注：高麗川以南） ・ JR 宇都宮線、高崎線 ・ JR 武蔵野線（JR 中央・総武線に同じ） ・ 西武各線 ・ 東武線（東上線及び越生線を除く各線） ・ 東武東上線及び越生線 ・ 秩父鉄道線 ・ 埼玉高速鉄道線（東京メトロ南北線と基本的に同一内容） ・ つくばエクスプレス（JR 山手線と基本的に同一内容）

### <各線ごとのコメント>

- ・ ①の JR 宇都宮線、高崎線は、旅行レジャーがトップだが5業種と淋しい。空欄 15 は最高記録。
- ・ ③の武蔵野線は、食品と商業施設が二強。ダブル広告が多い。空欄 7。
- ・ ⑧の秩父鉄道は、お知らせ、各種商品、旅行レジャーの順。他線にミラレルダブル広告は？
- ・ ⑨の埼玉高速鉄道は、食品、商行施設、旅行レジャーの順。6業種と少ない。

### — ミニ特集「直流電車と交流電車」 —

最近ラジオを聞いていたら、日本では現在直流電源を使用する直流電車（関東・中部・関西・中国・四国地方の JR 線及び全国の私鉄・全国の地下鉄）と交流電源を使用する交流電車（新幹線及び北海道・東北・九州地方の JR 線）の2種類の電車が走っていることを知り調べてみました。

それぞれの電車の特徴は、前者のモーターが直流対応のため製造コストが安価ではあるが取り入れる電源が交流のため直流への変換設備のコストが必要であり、一方後者は電源を変えずに使い直流に比べて高出力が可能ではあるが車内では直流に変換するためのコストがかかります。

では何故日本の鉄道路線の大半では直流電車が走っていますが、北海道、東北、九州地方といった地方の在来線と、新幹線では交流電車となっているのは何故でしょうか。その理由を調べた結果、以下のような理由がありました。

直流電車	交流電車
直流電車は車両の製造費用が安いことから、都市部などたくさん電車が走るところに適しているため、中国四国地方では人口が多い都市部である瀬戸内側がほとんどです。	交流電車はは地上の設備が安くすむため、電車の数があまり多くない地方路線で採用されています。また、新幹線はスピードを出すために高い出力が必要になるので、高出力が取れる交流電車が使用されています。

ちなみに、直流と交流どちらでも走ることが可能な電車もあり、その電車を交直流電車と言います。(M.H)

【本レポートは、当法人のホームページ及び図書館のご協力により、さいたま市中央図書館及び川越市中央図書館でご覧いただけます。】

発行人 : NPO 法人地域活性化プラザ 理事長 石原猛男 編集 山崎研一 調査 石原猛男 堀越正夫  
〒350-1101 埼玉県川越市大字的場字宿 1310 番地 5 TEL 090-3684-3812 FAX 042-989-9545  
URL (ホームページアドレス) <http://www.npo-lap.org> E-mail (メールアドレス) : [info@npo-lap.org](mailto:info@npo-lap.org)